

V-6 領域への整理

| | 学 校 | 家 庭／地 域 | 関連情報・検査等の所見 | 必要な指導・援助・配慮 | 優先順位 |
|----------|--|--|---|---|--|
| 教 科 | <ul style="list-style-type: none"> 似た漢字が正しく読める。 語のつながりを意識して文を書く。 特殊音節や助詞が正しく表記できる。 点画の長短を正確に書く。 ブロックを使わずに和が10以上の加算ができる。 加減の立式ができる。乘法九九を言える。 単位の意味を理解する。 単位の読み表記ができる。 目盛りを読む。直角がわかる。 調べた内容についての具体的な質問を読んで、ノートに答えを記入する。 整理の仕方を工夫し、調べたことを自分でまとめられるようにする。 比較的使用しやすい楽器で合奏に参加する。 | | <ul style="list-style-type: none"> 自分から発信することはできる。絵の中の人やもの、文章中の語の関係を捉えることが苦手である。直接経験のないことは適切に答えることが難しい。 空間の位置や関係を捉えること、物と物との関係を推測することが苦手である。聴覚記憶は得意で、語彙は多い。 | <ul style="list-style-type: none"> 似た漢字の形の違いに気づく。 語と語の関係を理解する。 特殊音節のことばと表記が一致するようにする。 マスを使って線の位置や長さを書き写す。 和が5までの合成分解を確実にする。 和が10以上になる加算の解法の手順を覚える。 粘土やタイル、ひも等を使い単位の意味を理解する。 それぞれの単位の表記の違いに気付く。 事前に調べる内容とまとめる手順を表にしておく。 鍵盤ハーモニカで合奏に参加する。 | <p>1 5 2 6 3 4 7 8 配慮 配慮</p> |
| 処身 理辺 | <ul style="list-style-type: none"> 上着の袖を自分で通せるようにする。 洋式便器への移乗を安全にできるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分でできることは自分で言い、できないことは援助を求められるようになってほしい。 衣服や持ち物の選択を自分でできるようになってほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> 骨盤や肩甲骨周辺の緊張が強く、動きが出にくい。 できることを周囲の人がしてしまい、自分で判断し実行する経験が不足しているため、無関心なことが多い。 | <ul style="list-style-type: none"> 肩周り、腰回りのリラクゼーションをする。 立位で左右に重心移動をする。 身の回りの準備や後片付けをできる範囲で自分でする。 | <p>1 2 配慮</p> |

| | | | | | |
|-----------|--|---|---|--|---------------------|
| 移動 | <ul style="list-style-type: none"> 目的や場所を人に伝える。 移動の方法を選択し、介助が必要なときは依頼する。 | <ul style="list-style-type: none"> 公共の交通機関を利用できるようにしたい。 将来は電動車いすを利用し1人で行動できるようにしたい。 | <ul style="list-style-type: none"> 介助されることが多く、地理や道路環境に無関心になっている。 | <ul style="list-style-type: none"> 移動の際、目的や場所を介助者に伝えるようにする。 地理や道路環境を意識させる。 | <p>配慮</p> <p>配慮</p> |
| コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 補助的手段としてコミュニケーションボードを利用する。 なれない人でも聞き取れる程度に構音が明瞭になってほしい。 順序立てて話ができる。 質問に的確に答えられる。 伝えたいことを言葉や文章で表現できる。 | <ul style="list-style-type: none"> 家族以外の人とコミュニケーションを円滑にとるため、文字盤やVOCAの利用を考えたい。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分から発信することはできる。絵の中の人やもの、文章中の語の関係を捉えることが苦手である。直接経験のないことは適切に答えることが難しい。 不明瞭な構音は、訓練で大きく改善することは難しい。 | <ul style="list-style-type: none"> 文字盤とシンボルでコミュニケーションボードを作成し、使用の練習をする。 | <p>配慮</p> |
| 作業 | <ul style="list-style-type: none"> 間仕切り等を利用し、整理して片付けられる。 | <ul style="list-style-type: none"> ゲームのコントローラーが使える。 | <ul style="list-style-type: none"> 机上での作業で緊張が出やすいため、姿勢に配慮が必要。 | <ul style="list-style-type: none"> 工具箱やロッカーに仕切りや棚を付け、物の大きさや形状ごとに整理しやすいようにする。 簡単な操作で使える入力装置を使い、コンピュータでゲームをする。 | <p>配慮</p> <p>配慮</p> |
| 集団参加 | | | <ul style="list-style-type: none"> 自発的な関わりが少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> 本人の意思を確認し参加させる。 役割を意識するよう働きかける。 | <p>配慮</p> <p>配慮</p> |
| 自己統制 | | <ul style="list-style-type: none"> 小額の買い物ができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の意思を表明することが少ないために、他人と調整する必要があまりない。 | <ul style="list-style-type: none"> 生活全般を通じて、本人の意思を確認する。 | <p>配慮</p> |
| 余暇 | | <ul style="list-style-type: none"> 活用するリソースを増やしたい。 外出先等は、希望を述べ、家族と話し合って決めたい。 | | <ul style="list-style-type: none"> 周囲の事象に関心を向けさせる。 行事の計画の際に意見を言うように促す。 | <p>配慮</p> <p>配慮</p> |
| その他 | | | | | |